

5 / 1 4 (火) の発表

報道発表資料の配付日時 5 / 1 4 (火) 1 5 時 0 0 分

発表項目	感染性胃腸炎患者の発生について (速報)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日 () 時 分～	発表場所	
概要	別紙のとおり ■ 速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの) 帯広保健所 保育所 ロタ 20名 ……別紙1 岩見沢保健所 保育所 ロタ 33名 ……別紙2 岩見沢保健所 保育所 ノロ 15名 ……別紙3 倶知安保健所 保育所 ノロ 15名 ……別紙4		
参考			

報道 (取材) に当たっての お願い	本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク	帯広、岩見沢、倶知安保健所	

担当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当：高橋) 電話 (代 表) 011-231-4111 (内線25-506) (ダイヤル) 011-204-5253		
-------------	--	--	--

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年(2019年)5月14日(火)15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111(内線: 25-506)

FAX: 0155-25-0864

令和元年(2019年)5月13日(月)、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

令和元年(2019年)5月9日(木)に、帯広保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員が下痢、おう吐、発熱症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

帯広保健所管内の保育所の園児19名及び職員1名の計20名が、5月9日(木)から5月12日(日)にかけて、下痢、おう吐、発熱等の症状を呈し、うち10名が医療機関を受診し、治療を受け、1名が入院した。

3 現在の状況

5月14日(火)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。
また、入院していた者は本日退院している。

4 経過

5月 9日(木)～5月12日(日) 下痢、おう吐、発熱等の有症者発生
9日(木) 保育所から保健所に通報
5月 9日(木)～5月10日(金) 医療機関において、有症者5名の便を検査した結果、4名からロタウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。
報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ロタウイルスとは

ロタウイルスは、主として乳幼児に見られる急性胃腸炎の原因ウイルスである。
ロタウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、冬期から春期に集中して発生する。
なお、成人でも感染が見られることがある。

主 症 状：下痢、吐き気、おう吐、腹痛、発熱

潜 伏 期 間：2～4日

経 過・予 後：通常1～2週間で回復

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年（2019年）5月14日（火）15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課 TEL：011-231-4111（内線：25-506） FAX：011-232-2013

令和元年（2019年）5月10日（金）、岩見沢保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

令和元年（2019年）5月10日（金）に、岩見沢保健所管内の保育所から複数の園児が胃腸炎症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

岩見沢保健所管内の保育所の園児30名と、職員3名の計33名が5月7日（火）から5月13日（月）にかけて、おう吐、下痢、発熱などの症状を呈し、16人が医療機関を受診し、治療を受けた。（入院した者はいない）

3 現在の状況

5月14日現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

5月 7日～5月13日	おう吐、下痢、発熱の有症者発生
5月10日	保育所から保健所に通報
5月 9日～5月13日	医療機関において有症者9名の便を検査した結果、7名からロタウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

岩見沢保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、岩見沢保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ロタウイルスとは

ロタウイルスは、主として乳幼児に見られるおう吐下痢症状の原因ウイルスである。ロタウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、冬期から春期に集中して発生する。

主 症 状：下痢、吐き気、おう吐、腹痛、発熱

潜 伏 期 間：2～4名

経 過・予 後：通常1～2週間で回復

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年（2019年）5月14日15時00分

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL：011-231-4111（内線25-506）
FAX：011-232-2013

令和元年（2019年）5月13日（月）、岩見沢保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

令和元年（2019年）5月13日（月）に、岩見沢保健所管内の保育所から複数の園児が胃腸炎症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

岩見沢保健所管内の保育所の園児15名が、5月8日（水）～5月14日（火）にかけて、おう吐、下痢、発熱などの症状を呈し、うち15名が医療機関を受診し治療を受けた（入院した者はいない。）。

3 現在の状況

5月14日（火）現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

5月 8日～5月14日 おう吐、下痢、発熱などの有症者発生
5月13日 保育所から保健所に通報
5月 9日～5月13日 医療機関において有症者8名の便を検査した結果、6名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

岩見沢保健所では、当該保育所に対し、患者及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、岩見沢保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）

潜 伏 期 間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況（ロタウイルス除く） 5月14日（火）現在】

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
件数（件）	206	210	138	150	179	182	148	60
有症者数（人）	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	3,019	1,208

*政令市（札幌市を除く）保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センター

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年（2019年）5月14日（火）15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
 TEL：011-231-4111(内線25-506)
 FAX：011-232-2013

令和元年（2019年）5月13日（月）、倶知安保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

- 1 探知
令和元年（2019年）5月13日（月）に、倶知安保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、下痢、腹痛等の症状を呈している旨、保健所に通報があった。
- 2 発生の概要
倶知安保健所管内の保育所の園児13名及び職員2名の計15名が、5月6日（月）から5月13日（月）にかけて、おう吐、下痢、腹痛等の症状を呈し、うち9名が医療機関を受診し、検査、治療を受けた（入院した者はいない。）。
- 3 現在の症状
5月14日（火）現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。
- 4 経過
5月6日（月）～13日（月） おう吐、下痢、腹痛等の有症者発生
9日（木） 医療機関において有症者4名の便を検査した結果、
3名からノロウイルスを確認
13日（月） 保育所から保健所に通報
- 5 感染経路
現在調査中
- 6 対応
倶知安保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。
- 7 その他
この件については、倶知安保健所においても、本日15時00分に資料配付を行っている。
<報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。>

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にする事や、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過・予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況（ロタウイルス除く）】 【5月14日（火）現在】

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
件数（件）	206	210	138	150	179	182	137	60
有症者数（人）	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,849	1,208

*政令市（札幌市を除く）保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。（<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）